

東北森林管理局

## 山形森林管理署 もがみ支署通信

### 最上地域の林業を話し合いました

2月20日に最上総合支庁で「令和元年度第2回山形県森林管理推進協議会 最上地域協議会」が開催されました。これは最上地域の森林経営管理制度的情報共有・意見交換等を目的として、県市町村の担当者や林業事業者等、21名が参集しました。

まず森林環境譲与税を活用した森林経営管理について発表され、県外の事例も紹介された後、今後の進め方について情報を交換しました。

次に「森林クラウド」についての研修が行われ、森林GISの概要、森林経営管理制度の下でいかに活用するかについて学習しました。

最上地域の森林の実情に合った管理と経営を進めるために、県、市町村、そして各関係機関が連携し実施することとしております。



会議の光景



市町村の発表

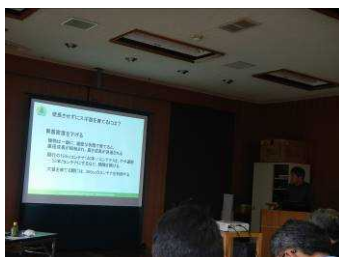


徳島県の事例を紹介



(株)パスコによる研修

### 令和元年度山形県フォレスター連絡会議を開催しました



2月26日、寒河江市の山形県森林研究研修センターに(国研)森林総合研究所東北支所、山形県と森林管理局署等の担当者ら計25名が参集しました。センター所長と中野山形森林管理署長の挨拶の後、研究所の酒井敦研究グループ長の講演「**再生林の時代がやってきたー適地適木、コンテナ苗、下刈り省略ー**」を聴講、豊富な調査データに裏打ちされた説得力ある内容でした。

協議では山形県と森林管理署等それぞれの取組み、森林総合監理士の活動の紹介。意見交換ではマスコミに興味を持って戴く工夫、再生林の樹種について等の意見が交わされました。

今後とも、民有林と国有林が地域の森林のために連携するとともに、管内の市町村等に適切に助言できるよう、林業技術者として情報交換と研鑽に努めることとしております。



上2枚：  
酒井敦氏の講演

協議と意見交換

### プレカット工場を見学しました

上記会議翌日の2月27日、森林管理局署等の12名が寒河江市内の(株)シェルター KESプレカット工場を見学しました。

接合金物工法の構造部材・柱や梁などの木質耐火部材・曲線ひねり部材の製品と製造工程を案内・説明して戴きました。自動化された工場内では斬新な製品がスピーディーかつ正確に加工され、各地の優れたデザインの建築に寄与していることに感銘を受けて、認識を新たにしました。



山形森林管理署 最上支署

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11

